

平成31年3月期 第2四半期（中間期）の連結ソルベンシー・マージン比率

平成31年3月期 第2四半期（中間期）の連結ソルベンシー・マージン比率につき、下記のとおり算出しましたのでお知らせいたします。

記

（単位：百万円、％）

	前事業年度末 (平成30年3月31日)	当中間会計期間末 (平成30年9月30日)
(A) 連結ソルベンシー・マージン総額	221,439	211,121
資本金又は基金等	74,165	77,690
価格変動準備金	2,899	3,012
危険準備金	-	-
異常危険準備金	63,326	60,971
一般貸倒引当金	0	0
その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益（税効果控除前）	71,305	67,475
土地の含み損益	△1,604	889
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額（税効果控除前）	△1,586	△1,247
保険料積立金等余剰部分	-	-
負債性資本調達手段等	12,000	-
保険料積立金等余剰部分及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	-	-
少額短期保険業者に係るマージン総額	-	-
控除項目	2,462	2,462
その他	3,396	4,789
(B) 連結リスクの合計額	45,446	45,692
$\sqrt{(\sqrt{(R_1^2+R_2^2)}+R_3+R_4)^2+(R_5+R_6+R_7)^2+R_8+R_9}$		
損害保険契約の一般保険リスク（R ₁ ）	14,242	14,356
生命保険契約の保険リスク（R ₂ ）	-	-
第三分野保険の保険リスク（R ₃ ）	-	-
少額短期保険業者の保険リスク（R ₄ ）	-	-
予定利率リスク（R ₅ ）	1,470	1,445
生命保険契約の最低保証リスク（R ₆ ）	-	-
資産運用リスク（R ₇ ）	28,648	28,212
経営管理リスク（R ₈ ）	1,107	1,112
損害保険契約の巨大災害リスク（R ₉ ）	11,020	11,629
(C) 連結ソルベンシー・マージン比率 [(A)/{(B)×1/2}]×100	974.5	924.0

（注）「連結ソルベンシー・マージン比率」とは、保険業法施行規則第86条の2及び第88条並びに平成23年金融庁告示第23号の規定に基づいて算出された比率であります。

ソルベンシー・マージン比率は、行政当局が保険会社を監督する際に活用する客観的な判断指標のひとつですが、その数値が200%以上であれば「保険金等の支払能力の充実の状況が適当である」とされております。

以上